



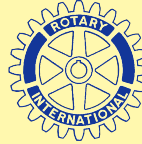
VOL. 2722

Rotary International

「新たなる挑戦と奉仕で繋ぐ人と国」

第2722回例会 2021.11.10

ソング「奉仕の理想」



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:石橋 広明
 副会長:佐藤 昌久
 幹事:田村 洋
 副幹事:佐野 力哉

会長挨拶

石橋 広明



静岡経済版の「ふじのくに」戦略拠点の記事が障がい者に働く場を提供する『農福連携』の浜松市の京丸園(株)の本社農園の紹介記事が掲載されておりました。

平成29年4月日本初の議員提案により『富士市ユニバーサル就労の推進に関する条例』が制定されました。ユニバーサル就労の基本理念は、様々な理由で働きたくても働くことができない状態にある方でも、本人の個性や意欲に合わせて多様な働き方を作り出し、社会を構成する一員として自らの意思により社会経済活動に参加することです。平成28年5月に富士市議会「ユニバーサル就労議員連盟」は、浜松市の『ユニバーサル農業』に取り組む京丸園(株)を視察した経緯があり、芽ネギ、三つ葉やチンゲン菜の水耕栽培を手掛け、障害の有無や年齢などに関わらず誰もが働きやすい『ユニバーサル農業』に力を入れている『農福連携』で、独自開発した設備の導入や作業工程の分解により「誰でもできる農業」を推進し、生産性の向上や会社の成長につなげていることで、共感を持ち視察に至りました。

京丸園(株)は当初、家族経営の小さな農家で、障がい者雇用とは縁がなかったそうです。「初めは健常者と同様に働けるとは思っていなかった」と鈴木厚志社長は振り返る。約25年前に1人の障がい者を職業体験で受け入れると周囲が助け合い、コミュニケーションが活発になるなどの効果があった事で、その後は毎年1人の障がい者を新たに雇用しているそうです。

並行して進めてきたのが障がい者にとっても働きやすい作業環境づくりで、例えば、出荷前の工程で使うトレーの洗浄機は、右から左に通すだけで簡単に洗えるよう独自に開発し、一定の枚数を洗い終わると音楽が流れるため別の場所に運ぶタイミングがわかるそうです。また、芽ネギの定植には特別支援学校の教員の発案など協力をいただき、初心者でも素早く正確に作業できるようにした。鈴木社長は、「障がい者や高齢者のおかげで現場を改革できた。健常者を含め全員にとって働きやすい環境になり、生産性も高まった」と話す。2021年9月期の売上高は約3億円で、25年間で5倍に拡大した。芽ネギでは1社で約7割の全国シェアを握るそうです。

「障がい者に働く場を提供する『農福連携』にとどまらず、多様な人を受け入れることで現場の課題を解決し、生産力向上や経営改善につなげるのがユニバーサル農業の本質」という。『農福連携』という言葉は解りやすく、またそのメリットも計り知れない。始めることより、持続させることこそ意味がある。京丸園(株)が確立した「ユニバーサル農業」には、どうすれば継続的な連携にしていくかというノウハウが凝縮されています。農に主眼を置いた『農福連携』に取り組みたいという農業者、産地、またSDGsの推進に大いにヒントとなるのではないのでしょうか。

親睦委員会

望月 昭宏

夫人誕生日 植田 由美子 11.15

吉野 美知子 11.21

結婚記念日 田邊 登崇 H1.11.13

創立記念日 鈴木 一弘 S22.11.22

★私のスマイル

石橋広明君 食欲の秋を迎えて、楽しい例会をしましょう。

井出清章君 いゞ事が2つありました。

先週11月6日精進、西湖、河口湖へ紅葉を期待せずに行きましたところ、バッチリで

例会プログラム予告

11月18日 夜間例会 (ヴォジョレーヌーヴォーを楽しむ会) 十三文 or ホテルグランド富士

11月24日 卓話

した。特に“いちょう”の眞黄さは驚きで妻も大喜び!!

11月7日恒例の仲間16人のコンペ。リバー富士でベスグロ、優勝、しかもスコアは“84”エージシュートでした。但し、ティーマークがゴールドですので自慢にはなりません。白マークで出せる様頑張ります。

山下いづみ君 先日は、母の誕生日祝いありがとうございました。とても喜んでいました。

吉田浩之君 RC5クラブゴルフ大会は雨の為中止になりました。又、がんばります。

皆さんどしどし参加しましょう。

榮賀 明君 5RCゴルフコンペあいにくの雨で中止となり残念でたまりません。その無念を富士クラブコンペで優勝めざしてがんばりたいと思います。

出席報告

望月 昭宏

2722回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
31名	31名	3名	29名	93.5%

2720回 10/13確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
31名	31名	8名	23名	74.1%

卓話



いのちの積み木認定ファシリテーター
お墓デザイナー

榊原 亮 様

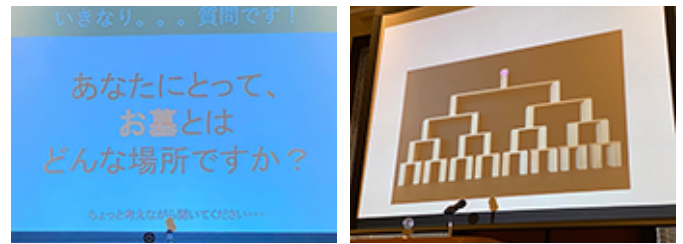
1977年、静岡県沼津市生まれ。

2019年、全優石お墓デザインコンテスト大賞受賞。日本一のお墓デザイナーになる。

20年間で600基ほどのお墓建立のお手伝いをする中で、「なぜお墓参りに行くのか？」を真剣に考えはじめ、ご先祖さまからつながる命の尊さに気づく。ご先祖さまを知ることは「生きる力になる」ことを伝えようと全国で「いのちの積み木」のワークショップを開講。

小中学校、医療関係・葬儀・石材店・寺院と幅広い方に「今を大切に生きる」ヒントを与えている。

「いのちの積み木から気づく生きる力 なぜ成功者はお墓参りをするのか」



開催 2021年 11月 3日(水)祝日
時間 ①午前の部 10:00~12:00 (受付 9:40~) 定員各20名
②午後の部 13:00~15:00 (受付 12:40~)
会場 笑顔ざろん 瓢箪山教室 (ウイル介護スクール内)
近鉄奈良線 瓢箪山駅 から南に徒歩1分
※車の場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください
参加費 3,000円 (プレゼントあります)
申込み 裏面をご覧ください 会場地図

講師 榊原 亮 (さかきばらりょう)
1977年、静岡県沼津市生まれ。いのちの積み木認定ファシリテーター / お墓デザイナー
2019年、全優石お墓デザインコンテスト大賞受賞。日本一のお墓デザイナーになる。
20年間で600基ほどのお墓建立のお手伝いをする中で、「なぜ、お墓参りに行くのか？」を真剣に考えはじめ、ご先祖さまからつながる命の尊さに気づく。ご先祖さまを知ることは「生きる力になる」ことを伝えようと全国で「いのちの積み木」のワークショップを開講。
小中学校、医療関係・葬儀・石材店・寺院と幅広い方に「今を大切に生きる」ヒントを与えている。

ご先祖様を「見える化」し、
ご先祖様とのつながりや
命の大切さに気付く。



いのちの積み木は、目に見えないはずのご先祖さまを「見える化」した積み木です。
一番上の積み木が自分。
その下の2つの積み木がお父さんとお母さん。
その下の4つの積み木がおじいちゃんとおばあちゃん。
さらにその下の...
この中の積み木を動かすと、その上に重なっている人たちは倒れてしまいます。
この中の積み木を一つでも動かすと、積み木は倒れます。
つまり私たちが今生きているのは、ご先祖様から受け継がれた命があるから。
この中の一人でもお亡くなりになると、自分も生きていません。
「あたりまえ」から「ありがたい」へ。
ご先祖様とのつながりを感じ感謝をすることで、心のしなやかさを保ちましょう。

「つながり」を感じながら「感謝」の心を強く、
それが、日々を生きていく力に変わります。

いのちの積み木プロジェクトとは？

いのちの積み木は、目に見えないはずのご先祖さまを「見える化」した積み木です。
TVなどのメディアでも話題されている宇都宮市にある浄土宗光善寺の井上広法住持が考案されたもので、家系図を積み木で表して立体化したものになります。
また、いのちの積み木プロジェクトでは、いのちの積み木ワークショップを実施できるファシリテーターを育てています。全国で80名を超える公式ファシリテーターが活躍しています。そして、それぞれに地域に根ざしながら「いのちの積み木」の活動をされています。「いのちの積み木ワークショップ」は、宗教的というよりは、心療学的なアプローチであり、自分や家族だけでなく受け入れられるやすい内容になっています。

マスターコーチ 浄土宗光善寺 副住持 井上 広法

仏教と心理学の立場から現代人が幸せに生きるヒントを伝え、家系図の積み木ワークショップ「おち+おこす」(テレビ朝日)の立ち上げに深く関係する企業アドバイザー・出版。



全国各地で公式ファシリテーターによるワークショップが開催されています。

参加いただいた方の感想

- 「自分」にまで、これだけの数の「人生」が「集積」があったこと、それに思いを馳せることができなかったことに、愕然とし、感動された。
- 自分のご先祖様のことを思うと、心が熱くなる。
- 家系図が思い入れのあるご先祖様のあかば、家族仲良く過ごしていきたいと思った。
- 大切に日々を過ごしたいと思った。